

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年09月18日

計画の名称	八千代市における緑豊かなまちづくりの推進												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	八千代市												
計画の目標	八千代市緑の基本計画の都市公園整備目標に近づけ、緑豊かなまちづくりの推進を図る。 公園・緑地の整備をし、緑に囲まれ安らぎと潤いのあるまちづくりの推進を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,094	A	876	B	0	C	218	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	19.92	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29	H31末	H33末
1	公園再整備による八千代台北子供の森の施設バリアフリー化達成率を15%から100%に増加させる。 八千代台北子供の森の施設バリアフリー化達成率(%) 八千代台北子供の森バリアフリー化実施済み面積(m <sup>2</sup> )/八千代台北子供の森の面積(26,523m <sup>2</sup> )	15%	100%	100%
2	西八千代北部地区近隣公園の整備により、市民1人当たりの都市公園面積を4.5m <sup>2</sup> /人から4.7m <sup>2</sup> /人に増加させる。(4%増) 市民1人当たりの都市公園面積(m <sup>2</sup> /人) 供用されている都市公園面積(m <sup>2</sup> )/八千代市総人口(195,930人)	4m <sup>2</sup> /人	5m <sup>2</sup> /人	5m <sup>2</sup> /人
3	八千代市の公園緑地における市所有面積を93.19ha(H29)から94.20ha(H33)に増加させる。 八千代市の所有する公園緑地面積(ha) H29時点の市所有公園緑地面積(93.19ha)+本計画期間での用地取得面積(ha)	93ha	93ha	94ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	八千代市	直接	-	-	-	都市公園等事業(八千代台北子供の森)	用地買収(2123㎡)・実施設計・施設整備	八千代市						250	11.6	-
	A12-002	公園	一般	八千代市	直接	-	-	-	都市公園等事業(西部近隣公園)	実施設計・施設整備	八千代市						250	4.2	-
	A12-003	公園	一般	八千代市	直接	-	-	-	都市公園等事業(勝田市民の森)	用地買収(8000㎡)	八千代市						376	16.3	-
											小計						876		
											合計						876		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	八千代市	直接	-	-	-	南部近隣公園整備	実施設計・施設整備	八千代市						218	-	
		市民1人当たりの都市公園面積の増加を図る。																	
											小計						218		
											合計						218		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
八千代市都市整備部公園緑地課が主体となり、評価を実施。	事後評価：令和3年度
	公表の方法
	八千代市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八千代台北子供の森の施設バリアフリー達成率を100%に増加させた。</li> <li>・一人当たりの公園面積が4.5㎡/人（H29）から5.4㎡/人（R3）に増加した。</li> <li>・勝田市民の森において3754㎡の用地を買収した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八千代台北子供の森の施設バリアフリーになったことにより、利便性が向上した。</li> <li>・西部近隣公園の開園によって、地域住民の交流の場が生まれコミュニティの活性化につながった。</li> </ul>
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・勝田市民の用地買収面積を増加させる事業（新たな整備計画に移行）を実施する。また、利用のあり方、保全策等について市民と共に検討を進める。</li> <li>・市街地内に点在する環境保全林やその他小規模な樹林について、必要により市民緑地制度の導入を検討し、緑のふれあいの場として、緑の持つ効力の市街地への波及効果を目指す。</li> </ul>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	公園再整備による八千代台北子供の森の施設バリアフリー化達成率を15%から100%に増加させる。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	西八千代北部地区近隣公園の整備により、市民1人当たりの都市公園面積を4.5㎡/人から4.7㎡/人に増加させる。（4%増）	
	最終目標値	5㎡/人
	最終実績値	5㎡/人
3	H29時点の市所有公園緑地面積（93.19ha）+本計画期間での用地取得面積（ha）	
	最終目標値	94ha
	最終実績値	93ha